

(株) 小林大伸堂

印鑑 打刃物の技術で

鯖江の業者 優美な波紋、高級感



越前打刃物の技術を生かして開発された金属製の印鑑

鯖江市水落町の印鑑製造販売会社「小林大伸堂」が、越前打刃物の技術を生かして製造した金属製の印鑑「gene」を新商品として開発した。独特の優美な波紋の模様が入った高級感のある逸品に仕立てた。販売は11月23日から。

越前打刃物製造で知られる武生特殊鋼材（越前市四郎丸町）が、ステンレスなど複数種の金属を圧縮してつくった圧着鋼「クラッドメタル」を素材に名字などを彫り込む。約60枚の金属層によってできる「ダマスカス模様」と呼ばれる優美な波紋が特徴で、重厚感のある商品に仕上げた。

小林照明社長は「一点一点模様が異なる世界に一つだけの印鑑。社印や、子や孫へのお祝いの品としても使ってもらいたい」と話し

ている。

長さ6センチ、直径12センチ18ミリで価格は7万円から。問い合わせは小林大伸堂（0778・51・0628）。